

労働基準法の改正と規制緩和

☰ 概要

現在、コロナ禍にて広まったかに見えたテレワークも、評価や管理の不都合およびコミュニケーション手法の限定化により解消の方向に向かっている。

国民の賃金をベースとした労働生産性を向上する必要がある本邦にて、通勤時間をはじめとする通勤負荷を軽減できないのは大きな課題であるといえる。

そこで、法律意識の高い本邦の特性を生かし労働基準法の改正と規制緩和によるテレワーク推奨案をここに提示する。

・非テレワーク最低賃金の創設および金額設定

非テレワーク労働者の最低賃金額をテレワーク労働者の2倍程度にしつつ、テレワーク労働者の最低賃金額を下げる事の無いようにする。

・テレワーク労働者限定の解雇規制撤廃

テレワーク労働者は労働時会社への出社に縛られずまたインターネットによる転職先の確保も容易であるため段階的に解雇規制撤廃し企業のテレワーク移行を推奨する。

☰ 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

☰ 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

☰ 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

☰ 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

☰ 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

☰ 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

☰ 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

☰ 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

